

きそがわ福祉社会だより

地域の中でともに育つ事業所めざして

2024年5月20日発行 No.128

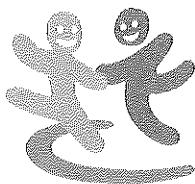


自治会ひまわりで
チユーリップを育てました。



他にもほうれん草を栽培しみんなでクッキーを作り食べました。

きそがわ作業所



社会福祉法人きそがわ福祉社会

【法人本部】〒493-0006 愛知県一宮市木曽川町内割田一の通り12番地3（定款記載上の主たる事務所の所在地）

電話 0586-86-3960 FAX 0586-86-3937

【たけのこ拠点】〒483-8351 愛知県江南市松竹町切野94番地（定款記載上の従たる事務所の所在地）

電話・FAX 0587-55-2039



報酬改定で“生活介護”はどう変わったの?

利用時間に応じた報酬支払を導入

1時間毎に細かく区切られた報酬区分に基づき、利用時間に応じての請求が必要になりました。きそがわ福祉会の各生活介護事業所の場合は、基本の開所時間(平日)が6時間15分となっており、今般改定では「6時間以上7時間未満」として設定された報酬を請求する」ととなります。

これにより従来の報酬単価が本単価が減額となっています。

問題点や利用者への影響は?

利用者さんの中には、障害特性、体調等により短時間利用にならざるを得ない方が多数みえます。そういう利用者さんの報酬が不当に低くならないような措置が設けられることとなりました。しかしながら、

- ①緩和措置は有るもの不十分
- ②緩和措置が恒久的なものとは限らない

など一時的な緩和策にとどまっています。

手厚い支援体制を評価する面も
行動障害等・処遇困難な方への手厚い支援体制に対しても、加算によりそれぞれ高い報酬が設定された点は評価できます。

運動面での働きかけが必要

今回導入された「利用時間に応じた報酬支払」は、介護保険で先行導入されていたものですが、障害福祉分野には馴染まないものだと思われます。今後も各種署名の取り組みや、当事者及び関係者・団体との協同により、声をあげていくことが求められます。

きょうされん愛知支部主催（令和6年3月22日）
「障害者家族の老いを生きる支える学習会」に
法人関係者が参加しました

愛知旧優性保護法訴訟・名古屋地裁



優性保護裁判愛知原告
を支援する会 HP

国に勝訴!! 「原告の声届いた」

令和4年9月に、聴覚に障害がある長嶋恵子さん・長嶋啓一さん（当時仮名）ご夫婦が、名古屋地裁に優生保護法による強制妊娠手術を受けたとして国に賠償請求を訴えました。

今回の名古屋地裁の判決では「優生保護法は、憲法違反の法律だったにも関わらず、国は遺伝性の疾患等がある者は劣つた者であり、増加すべきではない」という認識が社会に広がり定着することを促進した」と述べています。

今日の日本における障害者差別や偏見、間違った優性思想は国の作った法律の責任であり、引き続きこの裁判を通じて社会の認識を変え、障害があっても無くとも生きやすい、人権を尊重しあえる社会にしていくことが重要であると思います。

令和6年は最高裁での争いが始まり大きな山場を迎えます。引き続き皆さんと一緒に応援していくべきだと思います。

(M・K)

今後も家族と支援者が共に学習できることのよき機会を継続してほしいと
いう声がたくさんありました。

職員

「この家族の不安に感じていることを知り、気持ちに寄り添つた言葉かけと状況にあつた適切な情報提供ができるよう準備していきたいです。」

家族・職員

「支援の立場になると考え方や想いが随分違うなと感じました。最後は本人、周りの支援者の人間力だと感じています。」

今後も家族と支援者が共に学習できることのよき機会を継続してほしいと
いう声がたくさんありました。

“総量規制”と “障害福祉計画”

◆障害福祉計画の数値目標はたして妥当な数値であるか？

◆事業所が新規開設できなくなるって本当!?
事業所指定をする都道府県等（一宮市の場合は一宮市）は、指定権限を有する一部の障害福祉サービス等について、障害者福祉計画・障害児福祉計画に定めるサービスの必要な量に達している場合等には、事業所等の指定をしないことができる「障害者総合支援法」と「児童福祉法」に定められています。このことを「総量規制」と呼んでいます。

◆一宮市が実施している総量規制

一宮市は令和6年度「生活介護」「就労B型」「放課後等デイ」「児童発達支援」の4つサービスについて総量規制（新規事業指定を停止）を実施しています。（行動障害・医療的ケア・重心等の利用者を対象とする場合は規制を行わない場合もあり）

重要な点は、計画の数値目標が当事者・家族・関係者の切実な声を反映しているかどうか？
3年ごとで見直しを行っている障害福祉計画における数値目標が、十分な議論無く、「切実な声を反映していない数値目標」となっている場合、その数値目標を達成している事業は、むしろ未だ不足している事業、とも考えられると思われます。

◆総量規制対象事業は、むしろ不足している事業という可能性もあります。

※今回の計画策定の過程で、一宮市において当事者（個人アンケートは、ほぼ取り組まれておられません。また、団体アンケートは、3年前に比べて縮小した形で、且つ短期間集約のために団体内での話し合いは極めて難しい、というアンケートでした。卒業を控える家族の方から「卒業後の生活介護や就労B型の受け入れ先が不足しないか心配」という声も多々あががっています。

◆一宮市内の動き（一部紹介）

◆過去5年間に遡って一宮市単独の補助金：市内の3法人（コスモス福祉会・櫻の木福祉会・きそがわ福祉会）で、市長さん宛要望書を提出しました。主な内容は、委託された法人すべてに対しても、過去5年間に遡って支払いが必要な消費税支払い済分も含めについて何らかの救済措置的補助金を希望する内容となっていました。その後、一宮市は概ね右記の要望内容に準じて特別な補助金を打ち出すことを示しました。

◆「きょうされん」の動き（一部紹介）

今年2月に「きょうされん」は厚労省に要望書を提出しました。左記がその要望項目です。

1. 委託相談支援事業を第2種社会福祉事業に位置付けてください。法改正が行われるまでは、政令省令、事務連絡などを発令して非課税扱いとしてください。

2. 委託相談支援事業が非課税扱いとなるまでは、委託受けた社会福祉法人が不利益にならないよう当面1年間は支払いを猶予し、その間に厚労省、国税庁、地方自治体で協議の上受託法人が不利益を被らないようにしてください。

相談支援事業の委託費

突然の消費税課税問題・その後

昨年7月の中日新聞一面で「地方自治体が委託相談支援事業を非課税と誤認」という記事が掲載されました。その後、全国の地方自治体や委託を受けている法人で大混乱が生じ、地方自治体と民間人が共同で何とか窮屈をしのぐための策を検討してきました。左記に状況の一部を紹介します。



5年ぶりに今年の“秋”を開催します!!

第28回

きそがわ福祉会

ほのぼのまつり

令和6年9月21日(土)



会場①【仲間ステージ】

木曽川文化会館・尾西信金ホール

きそがわ福祉会は昨年たけのこ福祉会と合併し仲間が増えました。

木曽川拠点、たけのこ拠点の仲間の皆さん元気あふれるステージをぜひ見て下さい！【入場無料】

会場②【模擬店】

きそがわ福祉会ドリームセンター駐車場

今回は、福祉バザー・ほのぼのまつりバザー実行委員会の食べ物関係の販売はありませんが、仲間・近隣の施設・なごみの広場でいつも販売している生産者さんのお店などたくさんあります!!

ぜひ、みなさん来てくださいね!!

あまちしています

◆厚生労働省の動き（一部紹介）
厚労省からは、「きょうされん」要望書への回答は示されておりません。社会福祉法上の位置づけが無く、課税対象、という考え方は何ら変わっていません。但し、事務連絡として、今度から、委託費に消費税分を上乗せして受託者へ支払うよう地方自治体に通知文が出されています。

第二きそがわ作業所のページ

ウキウキ

居酒屋の取り組み

うまくできた！



楽しみだなあ



おいしそう！

上手く作れるかな！

ハッピーサン

お疲れ様会

おいしそう！



お疲れ様！



3月28日に、一年間のお疲れ様会を行いました。一年間の思い出の写真をスライドで見て「あつーおでん食べたな」「カラオケ楽しかったな」など話をしながら、嬉しそうな表情を見せていました。スライドの後は、楽しみにしていたスイーツバイキング!! 次々と出てくるスイーツに目をキラキラさせていました。たくさんある中から、迷いながら選びました!! お腹も心も満たされ、幸せいっぱいの表情でした。異動する職員も交え、皆で楽しい時間を過ごす事が出来ました。

誕生日会

&年度末会

ドリームライナー。

ドリームライナーでは3月31日に誕生日会と年度末会を合わせて行いました。

まずは2月との用が誕生日の方をお祝いして誕生日カードを渡しました。

次に巨大クレープを作りました。バナナやチョコソースをみんなで協力してトッピングしました。

クレープを作った後はお寿司を食べました。お寿司屋さんが目の前で握ってくれるとみんな大興奮し喜んでいました。クレープとお寿司を食べて大満足の一夕でした。



北方あすなろ作業所

リトルワールドに行ってきたよ！！

生活介護では3月の取り組みで、犬山市にある野外民族博物館リトルワールドに行ってきました。

リトルワールドでは、まず、グループごとで事前に決めていた場所でお昼ご飯を食べました。普段食べない世界のグルメを堪能して、とても満足できました！！

その後は、民族文化を知るためにみんなで民族衣装を着ました。色鮮やかな衣装が、皆とても似合っていて笑顔でピースポーズ！職員も思わず写真を撮ってしまいました。

異文化の体験はとても貴重な一日でした。

俺たちはアラジン
だーー！！



お花見に行きましたー！桜

就労継続支援B型では、前々から「お花見に行きたい。」との仲間からの声があり、138タワーパーク周辺を歩いてきました。桜も綺麗に咲いており仲間も「今年も見られて良かった。」、「きれーい！」と喜んでいました。

季節を感じられる良いお花見でした。

来月もお出かけの取り組みに行くぞーーー！！

なないろ作業所



桜並木の下で写真を撮りました。

おやつの後は、散歩道をのんびり歩きながら桜見物。子ども連れ家族やペットを連れた人も多く、和やかな雰囲気を楽しむことができました。

優勝したチームをお祝いした後はお楽しみタイム、みんなワクワクしながら食堂に移動し、おやつを食べました。たくさんお代わりをして大満足そうでした。終わりの歌で「にんげんっていいな」を合唱して締めくくり、親睦を深めました。

3月30日、快晴の下、お花見に出かけました。みんなの期待に応えるかのように気温もドンドン上昇、半袖でも十分な天気でした。

138タワーパーク堤防脇の桜並木は五分咲きでしたが、木の下にシートを広げて、おやつタイム！

老舗和菓子店のイチゴ大福を持つていきました。大きなイチゴが甘酸っぱくて、甘さ控えめのこしあんと柔らかいお餅との相性もバツグン。みんな大きな口で頬張って「美味しいね」と味わっていました。

お花見＆新しい仲間の歓迎会をしました

新しい仲間の歓迎会 魚釣りの様子



の歓迎会を4月4日に行いました。

はじまりの歌では、皆で「めだかの学校」を歌つて盛り上がった後に魚釣りゲームをしました。3チームに分かれて競い合い、みんな上手に釣竿を使いたくさん釣っていました。はじめは緊張した面持ちでしたが徐々に笑顔が見え始め、ゲームを楽しんでいました。

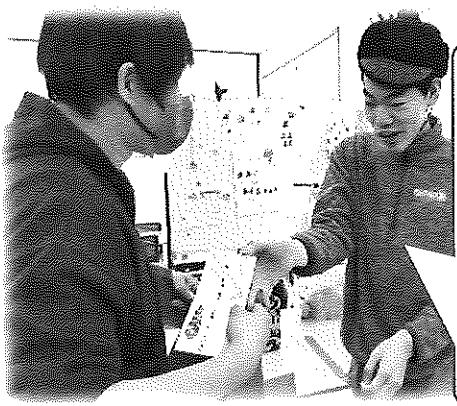
生活介護

十一月四スターーしほじ



ケーキいただきまわ。

4月から第一期者がわ作業所より職員を迎えて新しい班体制になりました。仲間たちもワクワクドキドキの様子でしたが、さすが一年目のわかばドリームです。すぐに落書き、いつもの日常生活を過ごしています。コロナの自粛で中止されていた『ぼのぼのまつり』も今年度は開催されます。皆で楽しく力を合わせて今年度スタートです。



ありがとうございます!!

3月29日に年度末のボーナスとお菓子が支給されました。昨年度はたくさんの仕事を頑張り事ができ、仲間たちの頑張りもひと際でした。その後、一年の振り返りをしながら、///ケーキを美味しく味わいました。ボーナス支給は仲間のお仕事に対するモチベーションも上がり、今年度もより一層お仕事を頑張ることができると思いました。

就労Bも昨年度末にボーナスが支給されました。受け取る際には、それぞれお仕事でがんばったことを発表してくれました。

ボーナスいただきました!!



ケースのなかから
小枝がでてきたよ!

川の始まりはココ!



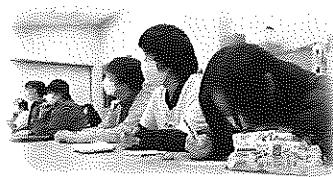
河川環境楽園自然発見館で環境問題に関する学習会に参加してきました。

昨年はのD.G.にて勉強しました。今年は事前に仲間に学習したいことのアンケートをとり、「川を汚したのは誰?」というプログラムを選びました。先生の「川の始まりってどー?」という問いかけに、「タマ?」「海?」など仲間たちは意見を発表してくれました。実験を通して、川の始まりである山の中の少しの湧き水から大きな川になるまでに水が汚れていく過程を学びました。

環境問題について勉強会



就労B



Wakaba dream Wakaba dream

パーテーションを使って
個別スペースを確保！



洗車のお仕事頑張っています！



ふたばドリーム作業所では新年度から新しい気持ちで迎えるために部屋の模様替えを行いました。歩行器を利用する仲間のことも考慮し、少しでも広々と生活ができるように、各部屋の空間を利用して作業用具の配置などを検討しました。以前はお互いが向かい合った形で作業に取り組んでいましたが、机を壁付け型にして隣同士で座り、パーテーションで区切り個別スペースを確保する形にして作業に取り組み始めました。

新体制となり一週間ほど経ちますが個別スペースを確保したことにより、皆さん周りを気にせず集中して作業に取り組む姿が見られます。仲間の皆さんから「部屋の雰囲気が変わっているね。」「なんか新鮮な気持ちになれる」という声が上がりました。

取り組みなどの楽しみをモチベーションにしていきながらつらレッ

シューとも大切にして一年間頑張っていきたいと思います。

作業部屋をコーナー式にしました☆

ふたばドリーム作業所



あれいに
ねるぞ！

ドライヤーで
乾かすや！

出来上がったTシャツは、自身で作った世界に一枚だけのオリジナルTシャツです。半袖なので、気温が上がれば、作業所に着て来る方もいると思います。今から気候が暑くなるのが待ち遠しいです。



この日は染色の先生の林さん

三回下旬に黒田ドリーム作業所では全体活動として、染物体験をしました。

染物体験を教えてくれたのは、非常勤職員の林さんです。林さんは一宮美術作家協会の会員で染色作家です。今回の取り組みでは、白衣Tシャツに自分達で描いた絵を染色します。染物体験の準備として、専用の型紙に、仲間の皆さんが高い思いで好きな絵柄を描きました。その型紙の色を付ける箇所は、林さんがあらかじめ時間をかけて、切り抜いておきました。

染色の当日は、Tシャツに型紙を乗せて、そこに専用の着色材を塗りました。型紙が描けない方は、直接Tシャツに筆で色を付けました。好きな色を選んで、きれいに塗れたら、ドライヤーで乾かして完成です。

初めての染物体験に仲間の皆さん、一生懸命に取り組まれていました。

出来にとても満足した様子でした。

出来上がったTシャツは、自身で作った世界に一枚だけのオリジナルTシャツです。半袖なので、気温が上がれば、作業所に着て来る方もいると思います。今から気候が暑くなるのが待ち遠しいです。

作業所で染物体験をしました☆

黒田ドリーム作業所



たけのこまつり たけのこ作業所



一一〇一四年三月三日(日)第十八回たけのこまつりを開催しました。コロナ期間は自粛していたので、たけのこまつりは五年ぶりとなりました。

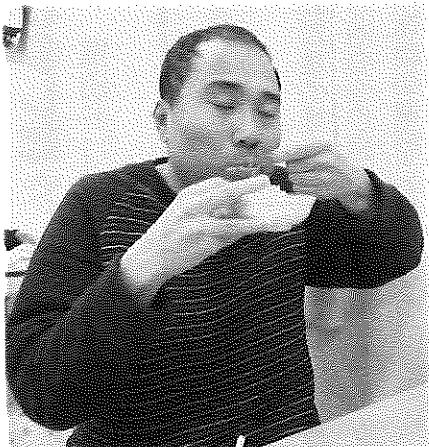
今年度は利用者、保護者、職員の交流を深める事、利用者が楽しむ事を目的とし、たけのこ作業所を会場にして行いました。「みんなで楽しもうーたけのこフェスー!」をテーマで、(株)東海理化様のボランティアによるアートバルーンショーや、特別支援学校の先生による大道芸を間近で見て楽しみました。



模擬店は、ココ壱番屋さんのカレーを始め、●▲■パン・パン・パフィード、フランクフルト、ドリンクの販売があり、美味しくいただきました。またの合間に、テレビゲームや、「コントゲームを親子で行い楽しい時間を過ごしました。

恒例の仲間ステージでは、マツケンサンバⅡを楽器で演奏しながら踊りました。これまで朝の会や帰りの会の前に毎日練習をしていましたが、その成果を発揮することができ、本番は、大変盛り上がり、保護者の方々も自然に手拍子がおこりました。最後のアンコールステージでは金色のピカピカ衣装を着てかっこよく決めました。保護者の方々から「楽しかったよ」「大変だったでしょ」という労いの言葉もありました。とても有意義な時間を過ごすことができました。

お誕生日おめでとう☆



桜の満開と共に新年度が始まりました。昨年度はこそがわ福祉会とたけのこ福祉会の法人合併という大きな事業展開があり、それから早1年が経とうとしています。そのような中、仲間たちは、落ち着いた1年を過ごすことができました。関係者の皆様の温かいご協力とご支援のおかげで施設を円滑に運営する事が出来ました。心から感謝を申し上げます。今後も、仲間たちが安心して毎日を過ごせるよう、職員一同やるやる支援力を備え、安心と安全を追求し施設を運営していくよう心掛けてまいります。今後も変わらぬご支援をお願い申し上げます。

新しい春の季節を迎えて、仲間の誕生日会を行いました。主役の仲間はメッセージボードを持ち、他の仲間たちからバーステーソングでお祝いをされている間、嬉しそうに歌を聞いていました。「お誕生日おめでとう!」の掛け声にも、喜んでいただけて集合写真も「コニコニ」の笑顔です。お祝いの後は、皆さん大好きな、お楽しみのケーキタイム。今回のバーステーケーキはプリンケーキ。待ってました、といった様子で、おいしそうにペロリと口に上がっていました。楽しそうひとときを過ごしましたかなあと想います。

4月の誕生日会 グループホームたけのこ



新しい環境・新しいおともだち

児童発達支援センター

通所部門、通称『うーら』では新館で活動を始めて早一年が経ちました。3月に卒園する年長児を見送り、寂しくなるなあと涙を流したのも束の間、思い出に浸ることなくあつという間に新年度が始まりました。子どもたちだけでなく、私たち職員もドキドキ・ワクワクで幕が開き、特に子どもたちは進級して新しいクラスになる子が多く、「今度来る時は○曜日だよ。元気で来てね。待っているよ。」と年度末にお便りと共にそんな声掛けもしてきました。事前のお知らせがあつても、やはり、始まりの時期は誰でも緊張半分、期待半分というような心境になるようです。



▲主な活動を行う『あかのへや』

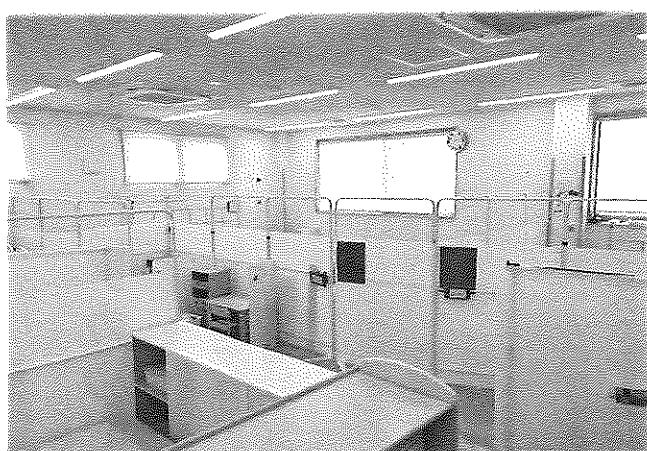
この位置は隣の『あおのへや』から見た職員の目線です。

掲示物を少なくし、注目するところが分かりやすい環境構成を心がけています。

通所部門、通称『うーら』では新館で活動を始めて早一年が経ちました。3月に卒園する年長児を見送り、寂しくなるなあと涙を流したのも束の間、思い出に浸ることなくあつという間に新年度が始まりました。子どもたちだけでなく、私たち職員もドキドキ・ワクワクで幕が開き、特に子どもたちは進級して新しいクラスになる子が多く、「今度来る時は○曜日だよ。元気で来てね。待っているよ。」と年度末にお便りと共にそんな声掛けもしてきました。事前のお知らせがあつても、やはり、始まりの時期は誰でも緊張半分、期待半分というような心境になるようです。

今回は新たな顔流れ、新たなクラスに合わせてうーらの環境が新しくなりましたので紹介させていただきます。

間仕切りしているパーテーションを一新しました。部屋の名称を『あかのへや』『あおのへや』など色で呼んでいたこともあり、パーテーションそのものが色付きだったため、色の弁別がしづらいなど、情報が混乱しやすいことから作り直しました。パーテーション自体を白に統一して、部屋の入口に部屋の名称と同じ色の画用紙を付けることで情報をシンプルにしました。また、160cm丈から120cm丈にして、部屋全体が見渡せて圧迫感がなくなりました。子どもの目線からは、ただの間仕切りも部屋となり、職員間はどこからでも見ることが出来て会話やコミュニケーションが取りやすいう環境になりました。



▲2階療育室（昨年と同じ位置から撮影）

プラダンを活用して1枚ずつ手作りしました！



▲自立課題（ワーク）のスペース

作業スペースを区切ることで集中しやすい空間になりました。

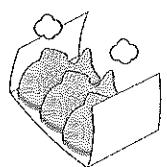
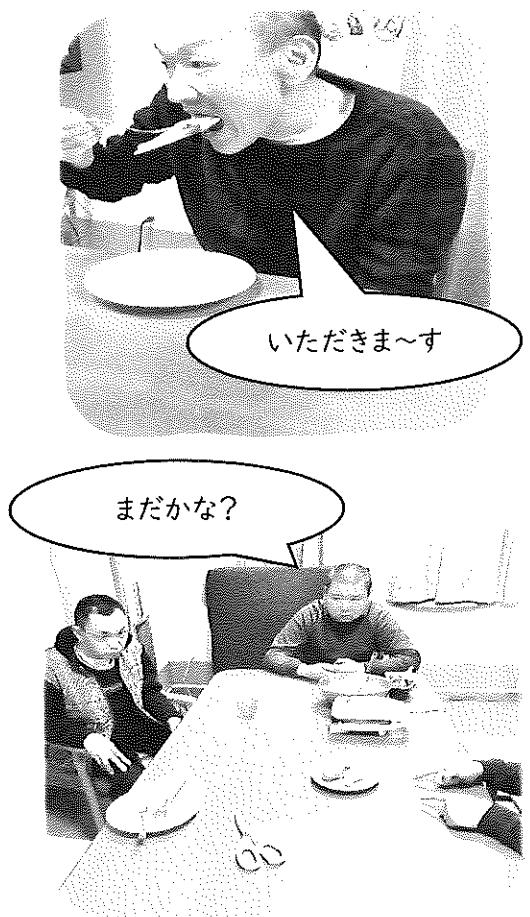
玉の井ホーム

バレンタインの取組み “たい焼き作り”

玉の井ホームでは、バレンタインの取組みとして、仲間と一緒に「チョコフレーム」を使って“たい焼き”を焼きました。

中身はチョコフレーム以外に玉道の「じしあと」も選び、一種類のたい焼きをみんなで手作りしました。
たい焼きの焼き上がりは一度に二つが最大なので、焼き上がるまでの時間を細かく甘いにおいに誘われながら、あたか、まだかと待ちどおしくみんなで待ちました。

出来立てのたい焼きを早く食べたい気持ちをせり出すかし我慢して、全員の分ができるから、みんなでおいしくいただきました。待ちに待ったたい焼きを皆さん豪快に頭からおいしそうに丸かじりで食べられていきました。30個ほどあつたたい焼きもあつという間に一瞬でなくなり、大満足の取組みとなりました！



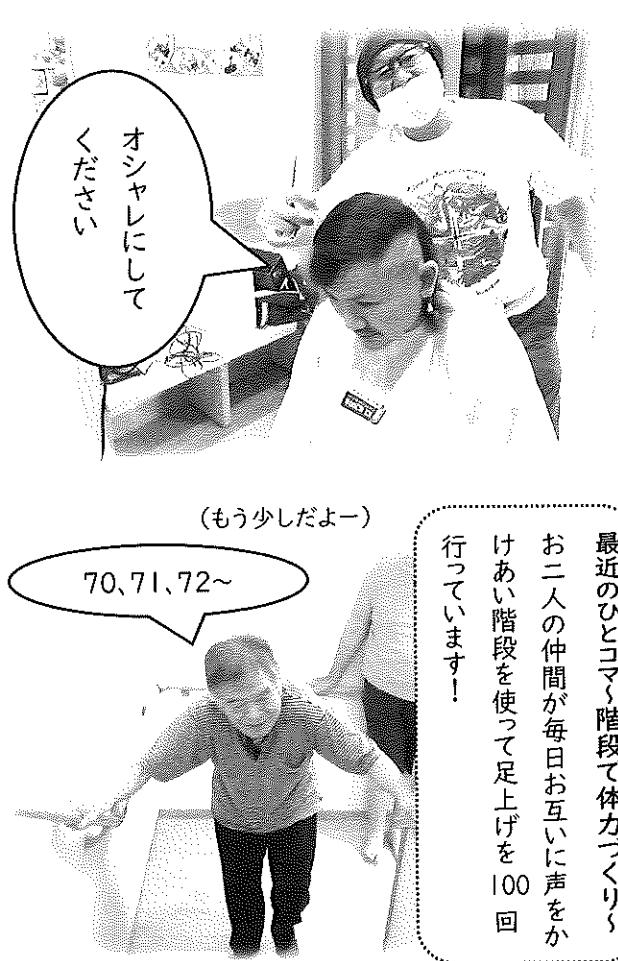
ホームへの訪問 “ヘアカット”

毎月の楽しみ

ホームに毎月1回、お店ではないですが「髪様（かみさま）」といふ訪問ヘアカットスタッフさんが来てくださいます。自分で又はヘルパーさんと理美容室でカットされた方も見えますが、多くの仲間が訪問ヘアカットを利用しています。

自分の好みのスタイルを伝えられる方は、「ツーブロックで剃りこみを入れてほしい…」「自分は〇〇のボウズがいい。」「芸能人の写真を見せ・この髪型にして…」など、自分の「だわり」しっかり伝えてカットしてもらっています。

何年も毎月来て下さっているので、お一人お一人の動きや特性に合わせて柔軟に“間”をおいたり、“タイミング”をみてカットしてくださっています。仲間の皆さんはとっても楽しみにしてもらいます。“これからもよろしくお願いしますー”



おつかれさん会で一年を振り返りました！

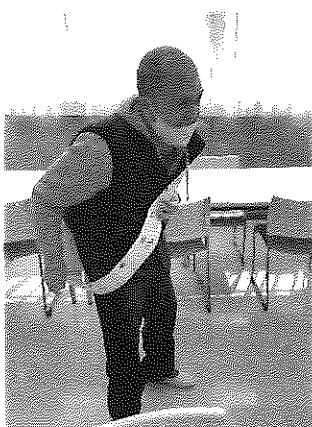
3月29日(金)2階3階の仲間のみなさんで動画を見ながら一年を振り返りました。

就労の取り組み、生活介護のグループ活動、土曜日課など色々と思い出しながら楽しまれていました。出てきた写真に写っていた仲間の名前を呼んだり、行先での思い出を話したりと、まるでタイムスリップしたかのように鮮明に蘇つともおもひました。

第15回ひまわり役員選挙

3月29日㈯に第15回ひまわり役員選挙が行われました。

はじめに選挙管理委員会の仲間4人を選出して準備をしました。次に会長、副会長、書記、会計の4つの役職に立候補者を募りました。今回の選挙では、近年で一番多い10名もの仲間が立候補されました。立会演説会では、それぞれの仲間、担当の職員がひまわり役員に対する熱意、当選したら行いたい事などを語りました。選挙当日に即日開票し当選した仲間は喜ばれ、落選した仲間は悔し涙を流しました。一番悔しそうにしていた仲間も気持ちを切り替え、「二年後の選挙に向けて頑張る」と述べられており、流石だと感じた瞬間でした。



よろしくお願ひします。



また行きたいね♪

実際の投票用紙



私の番！みんな見てる？

ゆうゆう演芸大会開催するー！

昨年もとても好評だった「第一回ゆうゆう演芸大会」を行いました。

「ワジコン」「ペベットマペシト」「マジック」「アル」「リズム体操」「怪獣のバラード歌」「ドリフのたらじこ落とし」「謎のジコトイオング歌」と仲間の皆さんにとっても工夫し、充実したパフォーマンスを発揮され、ゆうゆうは爆笑と感動の渦ぼとなり、楽しいひと時を過ごすことができました。みんな本当によく頑張って発表されました。また来年も開催できたらと思います。



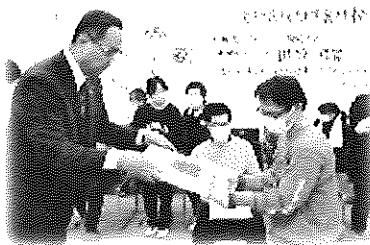
ご寄付お礼

令和6年1月16日～令和6年4月15日（順不同）

河出美香様 山田薰様 石黒誠様 大橋秀子様 村田信一郎様
 きそがわ作業所保護者会様 株式会社壱番屋様 林博彌様
 鈴木生佐子様 ドリームセンター保護者会様 匿名様
 佐野正純様 たけのこ作業所保護者会様
 磯部裕子様（きそがわ拠点のホーム4事業所に）
 …バレンタインお菓子
 皆様からのあたたかいご支援を大切にいたします。
 誠にありがとうございました。

わかばドリーム作業所 ご寄付をいただきました

2月29日に卵の仕入れをさせていただいている一宮市浮野養鶏株式会社様、十六リース株式会社様より「シリコン製のドーナツの型」を、3月22日にはお菓子の販売でお世話になっている豊田合成株式会社様より「パソコン2台・物置・CDラジカセ・冷蔵ショーケース・タープテント・空間除菌装置」のご寄付を頂きました。



▲ 豊田合成株式会社様



▲ 一宮市浮野養鶏株式会社様
十六リース株式会社様

いずれも仲間主体で贈呈式を行い、目録授与、お礼の言葉、仲間で作った感謝状のお渡しを仲間たちに担っていただきました。

ご寄付の品物だけでなく、仲間たちの活躍の場まで頂けた贈呈式になりました。本当にありがとうございました。

〈木曽川町外割田の事業所〉
 ★きそがわ作業所<生活介護・就労継続支援B型>
 ★ゆうゆう<生活介護・児童発達支援>
 TEL 0586(86)3763 FAX 0586(87)7194
 ★相談支援センター夢うさぎ
 <計画相談・地域移行・地域定着・一宮市からの委託>
 TEL 0586(86)4003 FAX 0586(87)7195

〈木曽川町内割田の事業所〉
 ★黒田ドリーム作業所<生活介護>
 TEL 0586(86)3111 FAX 0586(86)1161
 ★ふたばドリーム作業所<就労継続支援B型>
 TEL 0586(64)7378 FAX 0586(64)7231
 ★わかばドリーム作業所<生活介護・就労継続支援B型>
 TEL 0586(64)6450 FAX 0586(64)6475

〈木曽川町玉ノ井の事業所〉
 ★第二きそがわ作業所<生活介護>
 TEL 0586(84)1102 FAX 0586(84)1080
 ★フランク玉の井<居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援・福祉有償運送>
 ★玉の井ホーム<グループホーム・短期入所>
 (玉の井第一ホーム・玉の井第二ホーム・玉の井第三ホーム)
 TEL 0586(86)7541 FAX 0586(86)7514

〈江南市の事業所〉
 ★たけのこ作業所<生活介護>
 TEL 0587(55)2039 FAX 0587(50)2056
 ★グループホームたけのこ<グループホーム>
 たけのこホーム1 TEL・FAX 0587(56)6656
 たけのこホーム2 TEL 0587(56)0388 FAX 0587(50)0387

2024.4.1 新規常勤職員 オリエンテーションを行いました



4月1日に法人本部多目的室において、今年度から就職の常勤職員さん及び昨年度途中に就職していただいた常勤職員さん、合わせて10名が揃い、オリエンテーションが行われました。

初めに、自己紹介を行い、縁あって同じ法人の一員となった職員同士の交流を深めました。その後は、採用時の事務手続き、法人の定款等の説明、質疑交流が行われました。後半は、就業規則や給与規程等の説明と質疑により、私たちの重要なルールや福利厚生等を共に学びました。

次回からは法人基本理念、法人の関係団体、障害者権利条約、障害者虐待防止法等を学び、一步一步、共に前に進んで参りたいと思います。

〈北方町中島往還南の事業所〉

★北方あすなる作業所<生活介護・就労継続支援B型>
 TEL 0586(85)7152 FAX 0586(85)7153
 ★なないろ作業所<生活介護>
 TEL 0586(86)6781 FAX 0586(86)6782
 ★ショートステイなないろ<短期入所・日中一時支援>
 TEL 0586(86)6717 FAX 0586(86)6631
 ★児童発達支援センターまーぶるの森
 <児童発達支援センター・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス>
 TEL 0586(86)6820 FAX 0586(86)6821
 ★相談支援センターつながり<計画相談・障害児相談支援・委託相談>
 (相談支援センター夢うさぎの従たる事業所)
 TEL 0586(86)6665 FAX 0586(86)6821
 ★なごやかホーム<グループホーム>
 TEL 0586(86)7237 FAX 0586(87)5266

〈北方町北方の事業所〉

★北方ホーム<グループホーム・短期入所>
 第二北方ホーム TEL・FAX 0586(87)2773
 第三北方ホーム TEL・FAX 0586(86)1716
 第五北方ホーム TEL・FAX 0586(86)0038
 ★ぬくもりホーム<グループホーム・短期入所>
 勅使ホーム TEL・FAX 0586(87)5871
 わだちホーム・しずくホーム
 TEL 0586(86)7127 FAX 0586(87)5871